

羽生市 自治会連合会だより

第15号

第15号 令和3年2月15日発行
 発行責任者 羽生市自治会連合会
 会長 清水 栄
 総世帯数 23,413 世帯
 自治会加入世帯数 16,833 世帯
 加入率 71.9%
 (令和2年4月1日現在)



令和3年1月12日
 新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所開設訓練

新しい生活様式と自治会活動



羽生市自治会連合会

会長 清水 栄

明けましておめでとございます。本年も宜しくお願いいたします。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で、各地区の自治会活動や会議等が中止及び延期等々実施できない状況が続きまして、皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。

今年も、各人の距離をとったり混雑を避けたり、マスクの着用をお願いし、全ての活動に新しい生活様式を考慮しながら活動することとなりますが、これからの活動も皆様の協力が必要な厳しい状態です。そして、会員の皆様の為にも役員の皆様と相談しながら今後の自治会活動をよりよい方向にするために行動したいと思っておりますので、皆様ご協力宜しくお願いいたします。

自治会活動も少子高齢化の傾向が益々深刻化する中、新たな協力体制強化が必要です。皆様と何でも相談できるような環境作りや、体制をさらに強化できるよう、各地区の自治会長の皆様と一緒に協力し、情報交換を密にして活動していきたいと思っておりますので、今後とも皆様のご支援ご協力宜しくお願い申し上げます。



「自治会連合会の皆様とともに」



羽生市長 河田晃明

明けましておめでとうございます。羽生市自治会連合会の皆様には、日頃から市政各般にわたり、多大なるご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の発生に始まり、年末まで感染の拡大が続き、私たちの生活は一変しました。未だに収束は見通せず、コロナへの対応は長期戦の覚悟が必要です。そのような状況の中、自治会連合会の皆様には、昨年は特に台風などの災害時の新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所開設訓練を自主的に実施していただき、今後も各地で実施していただくと伺っており、大変心強く思っております。今年も地域の活性化や安全で安心なまちづくりを皆様と協働で推進し、「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち羽生」を目指して参りますので、引き続き格別のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

「地域のつながりを守るために」



羽生市議会議員 島村 勉

明けましておめでとうございます。羽生市自治会連合会の皆様には、日頃から、羽生市の発展のために、特段のご尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域のお祭りや運動会などほとんどの行事が、感染防止の観点から自粛や中止を余儀なくされました。地域住民のふれあいや、つながりが失われたことにより、ひとり暮らしの高齢者などが孤立し、不安を抱える状況も長期間になると思われます。このコロナ禍では、地域のつながりを守るための自治会連合会の役割は非常に大きく、皆様にその中心を担っていただいております。市議会といたしましては、自治会連合会の皆様と連携協力を図りながら、地域コミュニケーションを大切にし、活性化につながるように尽力してまいりますので、ご参ります。結びに、羽生市自治会連合会の限りないご発展と会員皆様のご健勝を祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所開設訓練を実施

1月12日(火)に市民プラザ1階において新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所開設訓練を各自治会長参加により実施いたしました。訓練内容については

- 避難所開設訓練 受付時に体温測定、手指消毒、健康チェックシートの配布等を行う避難者受入準備訓練。
- 訓練内容説明 避難所開設を行うための留意点の説明。
- 避難所割振訓練 図上にて発熱者及び濃厚接触者として以外の避難者を割り振る訓練。
- 資機材組立訓練 新型コロナウイルス対策用に配備した資機材の組立訓練。

その他、大雨洪水による2階への避難誘導訓練を図上で実施し、訓練後には訓練全体を通して参加者の意見や改善点の話し合いを行い、訓練を終了いたしました。今回は市民プラザで訓練を行いました。今後は各地区において新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所開設訓練を開催する予定です。ご協力をお願いいたします。



勉強って楽しいね!

好文館

少人数制 小学生 中学生 高校生

Wサポート + 英会話付 V!!

小・算・国・理・社・英+英会話 中・数・英・国・理・社+英会話 高・数学+英語+英会話

羽生中央教室 〒348-0053 羽生市南5-15-23 (旭町公園北)

英会話コース (外国人先生 アメリカー人・イギリス人) 無料!! (塾生)

本校 〒348-0022 羽生市下手子林977 (旧ダイヤモンドパレス東隣 好文館2階)

TEL/FAX(048) 561-9819 理想教育研究所

TEL/FAX(048) 565-1778 館長・所長 増田 敏雄 東京理科大学薬・国政モニター

安心と信頼のご葬儀

365日 24時間対応

花乃木葬祭会館

事前相談、見積もりは無料!!

羽生 市役所前 〒348-0052 羽生市東7-14-1

☎ 048-578-4101

自治会連合会の 委員会活動について

自治会連合会では、次の2つの委員会活動により、自治会を取り巻く様々な課題の解決に向けて取り組んでいます。

総務委員会

委員長 長谷川 恒夫

当委員会は自治会活動の活性化及び円滑化を図り、自治会が抱える諸問題の検討や自治会への加入促進を趣旨として自治会連合会の各支部の代表委員によりテーマを決めて協議しています。

各自治会が抱える諸問題については委員の皆様より多くのご意見をいただきました。今年度は新型コロナウイルス感染症防止対策の影響もあり、毎年実施している自治会長の視察研修会も中止となりました。

その中で、各委員の皆様より自治会への加入促進活動とゴミ問題について協議することになりました。

自治会への加入促進については、加入促進のチラシの配布、ゴミ問題についてはゴミの分別(ルール)についてのチラシの配布を行うことで協議いたしました。

また、自治会長のスキルアップ研修会については、自治会長と政治活動の関与の問題と災害時における避難所の新型コロナウイルス等への感染対策について市職員を講師として開催いたしました。

各自治会が抱える諸問題もすぐに解決

できるものではなく、高齢化等にもない自治会加入者の減少は地域の活動にも影響が予想されますので、当委員会としても引き続き住みよい地域づくりに取り組みでまいりたく皆様の協力をお願いいたします。

自主防災推進委員会

委員長 大木 茂雄

当委員会では、地域防災の意識向上、防災に関する知識の普及等を目的とし、全ての自治会に於いて自主防災組織による防災訓練並びに防災知識研修を行い自助努力・共助により地域間の協力のもと、災害被害を最小限に抑止できるよう、取り組んでおります。

令和2年は関東地方では、幸い台風などの大きな被害もなく過すことができました。

今後も地球温暖化により海水温度が高くなり大型台風の発生、想定外の災害が心配されます。

また、新型コロナウイルスにより、防災訓練の実施が出来なかった自治会も多いと思います。

当委員会も今年度はコロナ禍により予定の取り組み、協議に変更が生じました。

一、地区防災計画の作成(全地区)

- その内容については、
- (1) 目的(災害に強い地域づくりを推進)
 - (2) 計画事項(13事項)
 - (3) 活動内容

① 防災組織の編成及び任務分担

- ② 防災組織の普及
- ③ 災害危険の把握

地区防災マップ及び情報

地区の特性と予想される災害

- ④ 防災訓練の実施
- ⑤ その他9項目

二、令和元年東日本台風に関する問題点・改善点等のアンケート報告

- ① 避難所・避難場所
- ② 情報の伝達
- ③ 避難情報の発令
- ④ 避難行動要支援者等
- ⑤ 資機材の備蓄等
- ⑥ 道路・水路の冠水等
- ⑦ その他危険箇所等

以上の項目について情報の提供事項を検討した。

三、新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所開設訓練

1月に全自治会長を対象に市民プラザにて実施した。

(1) 目的

感染症対策に配慮した資機材の組立て等を体験し、避難所開設に役立てる。

(2) 訓練の内容

① 避難者の受入れ・割振訓練

② 資機材組立て訓練

③ 避難誘導訓練等

当委員会では、今後不測の災害に備え住民が積極的に防災訓練に参加できますよう企画・提案に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

① 防災組織の編成及び任務分担

清酒

撰 晴菊 HAREGIKU

厳選された米、清冽な水、磨き抜かれた人の技、妥協を許さず、ひたすらに、旨さを追求した成果がここにあります。

お酒は20才になってから。

株式会社 東亜酒造

羽生市西4丁目1-11
https://www.toashuzo.com

高齢者の皆様のご相談は...
「いつでも」「お気軽に」
ご連絡下さい!

介護サービスを使いたいけれど...
悪質な訪問販売がよく来るのよね

最近もの忘れがひどくて...
近所のおじいちゃん見かけないなあ~

社会福祉法人 さきたま会
羽生市南部地域包括支援センター 蕪藤園
埼玉県羽生市秀安 352-3
☎ 048-560-3337

【担当地域】
中央、南、須影、手子林、南羽生、上羽生(400番台)

まずは
お電話を!

自治会長のスキルアップ 研修会を開催しました

令和2年10月13日(火)に市民プラザにて自治会長のスキルアップを図るため研修会を開催いたしました。研修内容は、「自治会長と政治活動の関与の問題」と「災害時における避難所の新型コロナ等の感染対策」について市職員の担当者より説明を受けました。

自治会連合会もいろいろな課題に今後取り組み、このスキルアップ研修会を通して自治会長としてあらためて地域の皆様が安全で住みよい環境づくりに努め、自治会の更なる発展に貢献していく必要を感じた研修会でした。

研修内容は以下のとおりです。

自治会長と政治活動の関与の問題について

自治会は任意の団体であり、自治会長はその団体の役職であるため選挙運動を含む政治活動について特別な禁止事項はなく、特定の候補者や政党等を推薦、応援することは直ちに公職選挙法に違反するものではありません。しかし、選挙運動において選挙の告示前に行う選挙運動は事前運動となり禁止されています。

選挙の告示前に総会等で推薦する候補者を決める場合、誰にするか白

紙の状態で話し合っ決めて決めることは差し支えありませんが、あらかじめ決めていた特定の候補者の推薦決議をとるような方法は事前運動となります。

総会等で決定した候補者の推薦について選挙の告示前に加入者へ周知することも、普段、総会の決定事項のすべてを周知していない自治会が選挙の時だけ特別に周知する場合は事前運動となります。

また、自治会が認可地縁団体(地方自治法等に定められた要件を満たし、手続きを経て法人格を得た自治会等)である場合においては、特定の政党を利用してはならないとされています。

その他、戸別訪問の禁止、飲食物の提供の禁止、文書図画による選挙運動の制限、寄付の禁止等の制約があります。

今回の自治会長と政治活動の関与の説明は地域で活動する中で大変参考になりました。

災害時における避難所の新型コロナ等の感染対策について

続いて、災害時の避難所の感染対策について説明を受けました。

近年、災害により多くの方々が避難所生活を強いられ避難所では感染症のリスクが高まっております。

避難については感染症に留意した

新しい避難の方法として避難所以外(親戚や知人等)に安心して身を守る場所の確保(分散避難)も重要な対策です。

避難所においてはスペースの確保や十分な換気、避難者の健康状態の定期的な確認、体調のすぐれない方の専用スペース、女性専用スペースの確保、マスク着用や手洗いなどの衛生用品の確保等を行い集団感染の防止をすることが重要です。

また、避難所の感染症対策のため市において主な備蓄品の購入や避難所担当職員制度の導入、災害発生時における各企業との協定の締結が進められています。

交通事故にご注意を! きらめき3H運動

令和2年中、羽生市内で発生した交通事故発生件数は、前年に比べ減少しましたが、4月から6月にかけて3件の死亡事故が発生し、3名(すべて羽生市在住)の尊い命が失われました。

このような中、羽生市は、埼玉県から「交通事故防止特別対策地域」の指定を受け、3か月間(7月から9月)にわたる交通事故防止のための緊急対策を行い、関係機関・団体の皆さまの協力を得て、様々な交通安全対策を実施いたしました。

これらの死亡事故の特徴は、「犠

牲者の全員が65歳以上の高齢者」ということです。

埼玉県警察では、高齢者の安全確保を目的とした「きらめき3H運動」を推進しています。

この運動は、①早めのライト点灯、②反射材の着用、③歩行者の保護、を重点に交通事故防止を呼び掛けています。

ドライバーの皆さんは、夕暮れ時は、早めにライトを点灯し、歩行者等をいち早く発見するとともに、車の存在を周囲に知らせましょう。

歩行者の皆さんは、夜間の外出時は、反射材を身に付けて、交通事故から身を守りましょう。

横断歩道は歩行者優先です。横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいるときは、その通行を妨げないように一時停止しましょう。

交通事故は、決して他人事ではありません。「誰もが加害者となり、被害者となる」ものです。

地域ぐるみで交通事故ゼロを目指しましょう。

編集後記

第15号の発行にあたりご協力をいただいた関係者の皆様に感謝し、厚くお礼申し上げます。この会報を通じ、市民の皆様へ地域の自治会活動を理解し、関心を持っていただければと思います。

自治連だより編集委員会